

【医療情報】新型コロナウイルス関連情報（4月16日現在）

【ポイント】

- 報道によれば、アルゼンチン国内では2669名（昨日から98名増）の累計感染者数、うち122名の累計死亡者数、631名の累計治癒数が報告されています。
- 当国に居住、または短期的に滞在している方を対象とした、強制隔離措置DNU（355／2020）が4月26日まで継続中。同時に、非居住者の方々の入国の禁止も同日まで継続中です。
- 地方におられる非居住者の方々が、強制隔離期間中にご帰国のために、首都へ移動される際には、所在地を出発される最低48時間前までに申請を行う必要がありますので、時間的余裕を持ち、事前に当館領事班までお知らせください。

【本文】

1 報道によれば、アルゼンチン国内では2669名（昨日から98名増）の累計感染者数、うち122名の累計死亡者数、631名の累計治癒数が報告されています。

2 ゴンサレス・ガルシア保健大臣による感染ピーク予想（報道）

16日、ゴンサレス・ガルシア保健大臣は、テレビ会議を通じて上院保健委員会に出席し、現在のアルゼンチンにおける新型コロナウイルスの状況について概況説明をしました。同大臣は、感染のピークは（以前見込まれていた）5月中旬より後になるだろうと述べるとともに、政府は、4月26日に全国強制隔離措置が終了した後の活動再開について各州と検討中であるものの、仮にパンデミックが加速した場合は「すべてを再度停止」と明言しています。また、ブエノスアイレス首都圏の貧困人口密集地区での感染加速への懸念を示しています。この他、同大臣によれば、現時点で全国の病院では、集中治療用に8,500床があり、そのうち4,200床以上は空いている状況であるとのこと。

3 地方に滞在されている皆様が首都へ移動される際の注意事項

地方におられる非居住者の方々が、強制隔離期間中にご帰国のために、車両（バスやレミース）で首都へ移動される際には、所在地を出発される最低48時間前までに申請を行う必要がありますので、ご帰国のために移動のご予定のある方は、時間的余裕を持ち、事前に当館領事班 conbsas@bn.mofa.go.jp までお知らせください。細部は「地方に滞在されている皆様が首都へ移動される際の注意事項」をご参照ください。

<https://www.ar.emb-japan.go.jp/files/100043069.pdf>（以上）